

STEM整備費補助金

849万3千円増

・特別定額給付費補助金

595万1千円減

・社会資本整備総合交付金

(建設機械更新)

3381万2千円減

・社会資本整備総合交付金

(住宅費補助)

1752万2千円減

○道支出金

・子どものための教育・保育給付費負担金

1098万7千円減

・地域づくり総合交付金

(民生費)

114万3千円増

・強い農業づくり事業費補助金

2444万8千円増

・機構集積協力補助金

105万円減

・町有林造林事業補助金

158万円減

・地域づくり総合交付金

(農林水産業費)

797万円増

・地域づくり総合交付金

(教育費)

350万円増

・地域づくり総合交付金

(災害復旧費)

100万円増

6950万円増

・プレミアム付商品券発行

支援事業費補助金

700万円増

○財産収入

・町有地売却収入

1469万2千円減

○寄付金

・指定寄付金

599万円増

○繰入金

・財政調整基金繰入金

1億6543万9千円減

・まちづくり基金繰入金

1220万9千円減

・産業づくり基金繰入金

391万3千円減

・ひとつづくり基金繰入金

180万5千円減

・農業振興基金繰入金

3365万円減

・まちづくりファンド基金

繰入金

374万4千円減

・ふれあい基金繰入金

415万6千円増

・特別会計繰入金

110万6千円増

○諸収入

・農業振興資金貸付金元利

収入

100万円増

・宝くじ交付金

218万1千円増

○町債

・合併特例債

2650万円増

・総務債

7000万円減

・減収補てん債

1500万円増

・農林水産業債

5630万円減

・道路橋りよう債

1720万円減

・消防債

410万円減

・農業用施設災害復旧事業債

530万円減

・公園災害復旧事業債

3450万円減

・住宅災害復旧事業債

7000万円減

・その他公共施設・公共施設

災害復旧事業債

1550万円減

◇国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)

国民健康保険税の収入増

及び決算見込みにより歳入

歳出それぞれ2914万1

千円を追加し、予算の総額

を10億8064万1千円と

するもの。

◇後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)

収入は3623万9千円

を増額し、3億1749万

3千円とし、支出は884

万4千円減額し、3億56

34万1千円とするもの。

◇資本的収入及び支出

収入は2139万3千円

を減額し、1億3617万

7千円とし、支出は222

1万9千円を減額し、2億

581万5千円とするもの。

◇一般会計補正予算(第17号)

新型コロナウイルス感染

症対策事業の計上等により

歳入歳出それぞれ1億25

58万円を減額し、予算の

総額を104億5278万

9千円とするもの。

歳出の主なもの

(100万円以上)

◇公共下水道事業特別会計

補正予算(第3号)

災害復旧費の減額等によ

り歳入歳出それぞれ288

8万3千円を減額し、予算

の総額を6億6219万4

千円とするもの。

◇水道事業会計補正予算

(第2号)

《収益的収入及び支出》

○衛生費

1億8286万円減

・地域保健推進経費

3000万円増

○商工費

- ・チャレンジショップ事業 1995万8千円増
- ・道の駅運営事業経費 247万8千円増

○教育費

- ・教育振興経費 416万2千円増

歳入の主なもの

(100万円以上)

○国庫支出金

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 735万9千円増

- ・学校保健特別対策事業費補助金 242万8千円増

○繰入金

- ・財政調整基金繰入金 4616万5千円減
- ・まちづくり基金繰入金 5910万5千円減

○諸収入

- ・北海道市町村備荒資金組合支消金 3000万円減

意見書

議員から提出された

- ①高齢者施設と医療機関の職員や入所・入院者全員を全額国費で一斉・定期的にPCR検査を求める意見書

可決

賛否	議員名		
×	箱崎英輔	○	×
○	小笠原直治	○	○
○	吉岡政昭	○	○
○	鳥越真由美	○	○
×	工藤秀一	×	×
○	三浦美子	○	○
×	梅森敬仁	×	×
○	米川恵美子	○	○
○	多田政拓	○	○
×	工藤隆男	×	×
×	田村興文	×	×
-	牧田弘満(議長)	-	-

- ②高齢者施設と医療機関への減収補填、介護・医療従事者に慰労金支給を求める意見書

可決

賛否	議員名		
×	箱崎英輔	×	×
○	小笠原直治	○	○
○	吉岡政昭	○	○
×	鳥越真由美	×	×
×	工藤秀一	×	×
○	三浦美子	○	○
○	梅森敬仁	○	○
○	米川恵美子	○	○
○	多田政拓	○	○
×	工藤隆男	×	×
×	田村興文	×	×
-	牧田弘満(議長)	-	-

可決された意見書は安平町議会議長名で衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣に提出しました。

第1回 臨時会

1月14日に第1回臨時議会が開催され、議案1件について審議され、原案のとおり可決しました。

補正予算

▼「令和2年度一般会計補正予算(第14号)」

全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた感染症対策事業経費の増額、早急に対応が必要な道路維持補修及び給食センターの修繕などにより歳入歳出それぞれ1920万3千円を追加し、予算の総額を109億47万6千円とするもの。

歳出の主なもの

(100万円以上)

- 総務費 630万8千円増
- ・その他一般管理経費

○民生費

- ・社会福祉施設等補助事業 270万円増

専決処分の報告

▼「早来瑞穂12地区災害復旧工事2工区請負変更契約の変更」

掘削土量の減及び運搬土量の減、その他数量精査により減額したものの。

・契約金額

変更前

1億916万4千円

変更後

1億437万9千円

他は変更前と同じ

▼「準用河川ニタツポロ川災害復旧工事請負変更契約の変更」

法面工の張芝数量の増により契約金額を変更したものの。

・契約金額

変更前

9302万7千円

変更後

9313万7千円

他は変更前と同じ

第2回 臨時会

2月19日に第2回臨時議会が開催され、2件の報告と1件の案件が審議され、原案のとおり可決しました。



# 補正予算

▼「令和2年度一般会計補正予算（第15号）」

新型コロナウイルス感染症対策事業及び緊急修繕などにより歳入歳出それぞれ8976万6千円を追加し、予算の総額を109億9024万2千円とするもの。

## 歳出の主なもの

（100万円以上）

○総務費  
・町有施設管理経費

345万2千円増

○民生費

・ぬくもりセンター施設管理経費

176万円増

・在宅福祉事業

500万円増

○衛生費

・地域保健推進経費

4428万円増

・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

927万5千円増

○商工費

・商工振興事業経費

1121万2千円増

○教育費

・せいこドーム維持管理経費

1200万円増

## 歳入の主なもの

（100万円以上）

○国庫支出金

・新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金

616万6千円増

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費

補助金

310万5千円増

○繰入金

・財政調整基金繰入金

483万3千円増

・まちづくり基金繰入金

7566万2千円増



## 委員会報告

# 予算審査特別委員会

## 付託事件調査

3月9日から  
3月11日まで

原案どおり可決すべきものと決定！

▼令和3年度一般会計の

主な事業

（1000万円以上）

・サーバー機器等更新事業

1178万1千円

・あびらチャンネル整備事業

2591万6千円

・町内街灯整備事業

1320万5千円

・地域公共交通対策事業

1089万3千円

・循環バス運行事業

2115万3千円

・デマンド交通運行事業

1801万5千円

・地域おこし協力隊事業

3347万7千円

・定住促進事業

1020万6千円

・民間賃貸共同住宅等建設

支援事業助成金

2400万円

・コミュニティ復興支援事業

2000万円

・衆議院議員選挙執行経費

1322万3千円

・ぬくもりの湯入浴設備更新事業

1930万1千円

・社会福祉法人富門華会

1220万9千円

しようがい者支援施設整備補助事業

3000万円

・小規模保育所創設・運営補助事業

4682万9千円

・医師確保等支援事業

1200万6千円

・地域医療提供体制維持費等補助事業

2000万円

・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

2179万7千円

・安平町共同募建設工事

1155万円

・追分地区水道再編推進事業

2312万円

・環境保全型農業直接支払交付金事業

2235万4千円

・水利施設等保全高度化事業（追分地区）

3638万円

・水利施設等保全高度化事業（春日地区）

3570万円

・多面的機能交付金事業

1083万5千円

・農業次世代人材投資事業

1220万9千円

・農業次世代人材投資事業

1220万9千円

・農業次世代人材投資事業

1220万9千円

・農業次世代人材投資事業

1220万9千円

・サテライトオフィス整備事業  
1152万2千円

・商店街ポイントカード統合・行政ポイント付与事業  
2255万9千円

・安平町消費拡大地域活性化事業（プレミアム付商品券）  
1730万2千円

・観光協会運営事業  
1245万3千円

・建設課公用車更新事業（除雪グレーダー）  
4737万4千円

・遠浅酪農2号線改良舗装事業（概略設計委託）  
1780万9千円

・緑丘東早来線排水整備事業  
1103万3千円

・道路橋定期点検事業（9橋）  
1400万円

・新栄の沢1号川補修事業  
1174万8千円

・都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定業務  
1060万4千円

・鹿公園キャンプ場整備事業

3478万3千円  
・柏が丘公園整備事業  
1606万5千円

・安平町住宅リフォーム助成事業  
2250万円

・公営住宅等改修事業  
5108万円

・公営住宅等解体事業  
1163万8千円

・（仮称）安平町立早来小学校・中学校整備事業  
10億974万3千円

・河川災害補修事業  
1458万4千円

（水道事業会計）  
・水道施設等運転管理  
5441万4千円

・量水器交換事業  
1977万円

・緊急連絡管新設工事  
4343万9千円

・基幹管路耐震化整備  
5259万1千円

・末端配水管整備工事  
1412万4千円

・道営事業負担金  
2000万円



（公共下水道事業特別会計）  
○早来・安平処理区  
・管渠新設工事  
5502万3千円

・管渠実施設計委託業務  
1119万8千円

・ストックマネージメント計画事業（電気設備）監視制御設備委託  
3000万円

・ストックマネージメント支援制度内部防食工事  
1160万円

○追分処理区  
・管渠新設工事  
2411万7千円

・管渠実施設計委託業務  
1828万円

・ストックマネージメント支援制度内部防食工事  
1400万円

▼選挙公営制度の拡大  
公職選挙法では、お金のかからない選挙制度の実現と候補者の選挙運動経費の負担を軽減することにより、立候補の機会均等を図るため、国または地方自治体が候補者の選挙運動の経費を負担する制度（選挙公営制度）を拡充しました。

町では公職選挙法の改正に伴い、新たに条例を制定して、候補者の選挙運動費用の一部を町の公費で負担（公費負担）できるようにいたしました。

なお、町議会議員選挙においても供託制度が導入され、一定の得票数を得られない場合は、供託金が没収されるとともに、公費負担の対象外となります。

令和2年度の議長交際費の執行状況

支出月	支出区分	支出内容	支出金額(円)
4月	祝儀	追分陽光苑移転改築工事地鎮祭奉献酒	1,980
令和3年1月	祝儀	追分陽光苑落成式祝酒	2,100
2月	渉外	胆振管内町村議会議長会総会茶菓子	5,120
2月	弔意	北海道議会議員神戸議員の奥様ご逝去の香典	10,000
令和2年度合計			19,200

▼令和2年度の議長交際費の執行状況を公表します。



よねかわ えみこ  
米川恵美子議員

# コロナワクチン接種券は郵送し65歳以上から 学校のマスク、手洗い消毒、換気の対策は？

## 早来新学校の冷暖房と換気的环境整備は？ 広報紙配布作業は高齢者負担の声が届かず！

**質問** コロナワクチン接種の準備状況と課題を問う。

**答弁** 接種順番は医療従事者、高齢者、介護施設職員、持病の人、64歳以下、場所と医師は遠浅公民館、早来町民センターが渡邊医院、安平公民館と追分公民館は追分菊池病院委託。接種の手順は接種券と日程案内と予診票は郵送する。当日、受け付けで町職員が予診票の記入確認、医師が内容確認と接種の可否の判断。看護師が接種して接種証明書を渡す。後に副反応確認のため15分待ち、問題がなければ終了。万が一にも副反応の症状が出た場合はその場ですぐ医師が処置を行う。集団接種を受けられなかった場合は、医療機関で個別に接種が出来るようにする。予診票の書き方など相談があればコールセンターか町の保健師が対応する。事前にかかりつけ医に相談して助言を頂く事も良いと思う。最終的には本人又は家族の判断になる。施設入所者には医師が向いて接種する方法を考えている。

**質問** 副反応が心配な人、歩行が不安定な人、車椅子の人等に付き添って来た人の待機場所の用意はどうか。

**答弁** 自家用車で来た人はそこで待つて貰う。介護の必要な人は受付で対応する。  
**質問** 接種に不安な気持ちに寄り添うためにも付き添い者の控え室は用意すべきと思うため再度伺う。又広報は何日頃するのか。  
**答弁** 意見を参考に体制を準備する。広報は内容が固まり次第、接種券を配布する前に周知したい。  
**質問** 接種会場まで自力で行けない人の送迎はどうか。  
**答弁** 町のバス、事業者の車の手配を検討している。  
**質問** 二回目の接種も同じ手順と考えていいか。  
**答弁** 21日後になるがワクチンの数を把握するため予約の対応を考えている。

**質問** 設置はしたのか。給食時ほどのような対応なのか。

**答弁** マスクは汚す場合もあるため備蓄品を提供している。自動栓は手洗い徹底の効果を感じているため現時点では考えてない。消毒液の設置は玄関と手洗い場の手の触れる部分の洗浄は徹底している。網戸は換気的重要性から設置した。衛生管理マニュアルと学校の新しい生活様式に基づき、夏は窓の明け放し、冬期は休み時間換気、廊下の窓は比較的長い時間開放するなど工夫して対応している。給食時は同じ方向を向いた座席にして会話は控えている。人数の多い学年は空き教室を使い分散している。  
**質問** 早来新学校の手洗い場、換気、教室の広さ等配慮されているか。  
**答弁** 手洗いは自動栓、換気は全熱交換型の換気扇の設置。教室の広さはこれまでの倍近い面積として対策を取り易くしている。

**答弁** 冷房は職員室、校長室、会議室、保健室他図書室、家庭科、美術、音楽の各教室と中アリーナに設置。窓は直接日光が当たらない全方向に設置、天窓もあり風の通りは良くしている。

**質問** 新学校を機会に学習道具入れ鞆はリュックサック様に統一するとタブレット端末の持ち帰り時に入れ易く又、背筋も伸び健康的であるためいかがか。  
**答弁** 選定は学校や保護者の協議によるため、意見は引き継ぎをする。  
**質問** 広報紙の表紙と内容を変更した理由とコラム掲載の理由を伺う。  
**答弁** 興味を持って貰うため紙面改革をした。コラムは今後検討する。  
**質問** 広報紙配布は高齢者世帯が多くなっているため負担が大きいのと声が寄せられている。変更はどうか。  
**答弁** 見守りや地域コミュニティの観点から配布を依頼している。